



閉会中審査

自民党女性局次長・厚生関係団体委員会副委員長
参議院議員・薬剤師 本田顕子

7月の豪雨災害に続き、9月には記録的大型台風の襲来により再び九州地方を中心に被害が発生しました。被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、通常国会は6月17日に閉会となりましたが、国会が閉会中であっても、重要な案件が生じた場合には委員会が開催されます。これを閉会中審査と呼んでいます。8月20日には、新型コロナウイルス感染症対策を中心課題として厚生労働委員会が、また、8月26日には、令和2年7月豪雨災害等を案件として災害対策特別委員会が開催され、私に質問の機会が回ってきました。

厚生労働委員会では、アビガンの効能追加やCOVID-19ワクチンの確保の見直し等について政府の考えを質(ただ)しました。

一方、災害対策特別委員会については、私は委員ではありませんでしたが、地元熊本が豪雨での被害が最も大きかったからかもしれません、委員会当日のみ委員に選任され質問することができました。DMATの構成員としての薬剤師、被災地の災害対策本部への災害薬事コーディネーターの配置の必要性等とともに、被災市町村への技術職員の中長期派遣、被災地の空き家の片づけ、通信網の長期寸断への対応、自力避難困難者対策の拡充等について政府の考えを質問しました。災害対策は、複数の省庁が関係するため、関係省庁からの事前説明の聴取など大変勉強になりました。

ところで8月28日に安倍総理が辞任を表明されました。安倍総理とは平成30年に我が国の災害対策について対談をさせていただきましたが、改めて対談の模様を大変懐かしく、また感謝を込めて思い起こすこととなりました。



本田あきこ



メルマガ登録



本田あきこの部屋



@89314honda